

## ■一般社団法人 鹿児島県作業療法士会 理事会 議事録

日時：令和5年2月20日（月）19：00～

場所：Web会議

出席者：吉満・藤田・福永・西・柳田・黒木・住吉・坂下・日高・永山・小澤・田中・深見・安藤・峯戸松

欠席者：

### 報告

#### 報告事項1

提出者：田中有貴

士会内での立場：事務局長

報告：会費納入状況について

内容：2/20現在 総会員数1160名中1064名（91.7%）納入済み

#### 報告事項2

提出者：田中有貴

士会内での立場：事務局長

報告：退会者について（2名）

内容：有郷麻希（アゴウ マキ）自宅会員 OT 離職

高田慶太（タカダ ケイタ）自宅会員

#### 報告事項3

提出者：黒木貴博

士会内での立場：基礎研修部理事

報告：2/5 現職者共通研修 テーマ「9. 事例検討」「10. 事例報告」

内容：2/5 事例検討会実施

受講者 ⑨ 11名、⑩ 3名

講師兼ファシリテーター 植村健一氏（第一リハ）、ファシリテーター 新川正二氏（伊敷病院）

発表者へ7月の九州学会への演題登録の声掛け実施（1月のMTDLP事例検討会発表者へも声掛け中）

#### 報告事項4

提出者：小澤孝典

士会内での立場：生涯教育部理事

報告：今年度の教育研修の未実施について

内容：令和5年1月開催を目指して研修を企画していたが、研修内容に不備があった。

別の講師で企画しようとしたが、対面開催を強く希望され、それも断念せざるを得ず、

スケジュール的に企画が間に合わず、開催を断念した。

#### 報告事項 5

提出者：柳田信彦

士会内での立場：学術部担当

報 告：県学会

##### 1. 第 33 回鹿児島県作業療法学会

- ・令和 6 年度に予定
  - ・学会長の選出を検討中
- 特に報告なし

#### 報告事項 6

提出者：柳田信彦

士会内での立場：学術部担当

報 告：学術誌：

##### 1. Vol. 29：新規投稿数：0 件

現在：採択 1 件、査読中 1 件

特集テーマ：地域包括ケアシステムにおける作業療法士の役割

記事 1：地域包括ケアシステムにおける作業療法の実際

執筆者：肝付宏人 氏（みなと病院）

記事 2：地域で求められる作業療法士とは～理学療法士の視点から～（案）

執筆者：白濱 氏（株式会社 和月）

記事 3：地域で求められる作業療法士とは～作業療法士の視点から～

執筆者：住吉賢一 氏（池田病院）

特集原稿も届き、校正中

令和 5 年 3 月に発刊予定

##### 2. Vol. 30：特集：（案）離島で開催した県学会に関すること（九州作業療法学会など）のテーマにできないか検討中

#### 報告事項 7

提出者：柳田信彦

士会内での立場：学術部担当

報 告：研究支援事業：

1. 研究法研修会

第5回研究法研修会：エキスパート向け

タイトル：私の臨床研究 上肢運動麻痺回復への挑戦 ～エビデンス構築・効果拡大をもとめ～

開催日時：令和5年2月3日（金）19時30分～21時

講 師：野間 知一氏（日本福祉大学健康科学部リハビリテーション学科）

申込者数26名、参加者数22名

研修会のアンケート：「明日からまだまだ臨床を頑張らないといけないと思える研修」、「手技や併用療法について改めて学ぶことができ、大変有意義な研修」など作業療法の魅力を感じられる、臨床に活かせるなど好意的な感想が多くきかれました。今後もこのような研修があれば受講したいとの声もありました。

3. 研究相談会：案内を広報中

応募なし

4. 課題研究助成制度：

1) 令和4年度

研究助成承認：加治木温泉病院 藤本皓也氏

テーマ：中枢神経系疾患を伴う対象者に対し、手指屈曲伸展反復運動時の同時性収縮の評価方法の検討

期間：令和4年6月～令和6年5月まで 制度を実施中

進行中

2) 令和5年度の募集をかけている

応募期間：令和5年1月10日～令和5年3月31日：応募なし

報告事項8

提出者：柳田信彦

士会内での立場：学術部担当

報 告：学術部コンテンツ

内 容：

- ・コンテンツ部はビデオライブラリのダイジェスト版を作成予定

報告事項9

提出者：坂下 寛志

士会内での立場：広報部

報 告：第16回 霧島市健康福祉まつり 令和5年2月5日(日)

内 容：鹿児島県作業療法士協会ポスター展示、自助具展示、創作活動(キーホルダー作り)

## 報告事項 10

提出者：永山俊介

士会内での立場：地域リハ推進部

報 告：地域リハ座談会

内 容：

実施日：2023年1月20日 18:00～21:00

参加人数：18名

### 1. 各市町村の取り組み報告（19:00～20:00）

- ① いちき串木野市（肝付）
- ② 霧島市（永山）
- ③ 鹿児島市（佐多）
- ④ 日置市（迫田）

### 2. アンケートトーク（20:00～20:45）

アンケートアプリ『SLIDO』を使用し、参加者から現状の報告や悩み、当委員会への要望を抽出した。

- 安本さんとの語ろうかい
- 地域リハを直接行っている場面の動画を見たい 一連の流れを再確認
- 地域リハの楽しさ、意義、モチベーション等の話を聞きたい
- 医療と介護、地域領域の橋渡しになるような研修
- 地域を主として活躍しているOTが少ないと思うので、地域に求められるOTとは？について
- 地域リハに携わるOTの顔の見える連携の場になる研修
- 行政や県協会として、どのように捉えられているのか逆に教えて頂きたい
- 予防リハからの活動、参加へ結びつけていくには？
- 個人が元々どのように仕事、行政と関わりを持っているのかノウハウを教えてほしい
- 地域ケア会議の振り返り 自分の助言は、どうだったのか？ 他の方はどのような、助言をするのか聞いてみたい。
- 新しく参画する人のために模擬検討会
- 各地域の活動を知りたい
- 依頼を受けてからの対応や個人としての準備など一連に関してレクチャー頂きたい
- 行政の方を交えての研修会や意見交換会

## 報告事項 11

提出者：永山俊介

士会内での立場：地域リハ推進部

報告：生活支援技術チーム研修会

内容：

『足の健康とインソール(オーソティクス)の効能について』

実施日：2023年2月17日(金) 18:00～19:00

参加者：18名

講師：湯脇稔(カクイックスウィング)

報告事項 12

提出者：永山俊介

士会内での立場：地域リハ推進部

報告：介護予防推進リーダー研修会(POS連絡協議会主催)

内容：

実施日：令和5年1月28日(土) 14:00～18:10

参加者：3名

OT講師：池田大

報告事項 13

提出者：永山俊介

士会内での立場：地域リハ推進部

報告：地域ケア会議推進リーダー研修会(POS連絡協議会主催)

内容：

実施日：令和5年1月29日(日) 10:00～12:50

参加者：2名

OT講師：永山俊介

報告事項 14

提出者：永山俊介

士会内での立場：地域リハ推進部

報告：日本作業療法士協会主催「2022年度 士会における認知症への取り組みを推進する担当者同士の情報交換会

内容：

1. 最新の認知症施策の動向 (厚生労働省 老健局 認知症総合戦略企画官 和田 幸典)
2. 認知症支援の取り組みと他団体との連携 (鳥取県作業療法士会 理事 田住 秀之)
3. グループワーク

参加者：永山 吉原 上野

報告事項 15

提出者：永山俊介

士会内での立場：地域リハ推進部

報告：2022年度地域支援事業への参画推進のためのWEB研修会（第3回）

内容：

実施日：2023年2月12日（日） 9:00～12:50

参加者：永山

1. 佐藤理事「地域共生社会の実現に向けて必要なこと」
2. 谷川理事「地域包括ケアシステムに係る次期組織体制と地域共生社会5ヵ年戦略」
3. 事例紹介 すでに OT を市町村に配置済みの士会
4. すべての市町村に OT を配置するためのグループワーク

## 議案

### 議案 1

提出者：田中有貴

士会内での立場：事務局長

議案：新入会員について（1名）

樋園麻衣（ヒヅノ マイ）八反丸リハビリテーション病院 90398

決議事項：

### 議案 2

提出者：田中有貴

士会内での立場：事務局長

議案：R5年度休会者について（2名）

田實奈穂 加治木温泉病院 出産

下木原菜央 笹貫訪問看護ステーション愛の街 出産

決議事項：

### 議案 3

提出者：田中

士会内での立場：事務局長

議案：令和5年度 予算案について

決議事項：教育部、学術部、メディア事業部、障がい者スポーツ委員会の予算について改めて説明していただき、予算を精査することに決定

#### 議案 4

提出者：田中

士会内での立場：事務局長

議案：事務局の事業が年度末～年度初めに集中していることについての相談

事務局では、例年以下のような事業が予定されているが、以前からすると事務局の理事が4名⇒2名に減少しているため負担が大きくなっている。

12月：事業計画作成、県オリ・代議員総会の内容検討

1月：予算案作成、県オリ・代議員総会準備

2月：予算会議、県オリ・代議員総会準備

3月：予算案確定、議案書作成、県オリ・代議員総会準備

4月：議案書完成、県オリ・代議員総会準備

5月：県オリ・代議員総会開催

決議事項：県オリは日高理事、代議員総会は深見理事、住吉理事に協力していただくことに決定。

#### 議案 5

提出者：田中

士会内での立場：事務局長

議案：令和5年度 県オリについて

決議事項：県オリは、鹿児島大学にて開催し、サテライト会場は設けないことに決定。また、接遇マナー研修も開催予定。

#### 議案 6

提出者：黒木貴博

士会内での立場：基礎研修部理事

議案：「zoom アカウントを教育部用で1アカウント所有したい」

現在、県協会は zoom アカウントを会議用と研修用の2アカウント所持している

Zoom のセキュリティが強化され、ログイン時にワンタイムパスワードの入力を求められる

基礎研修部は年間 8-9 の研修があり、それぞれの研修で 2 回ほど受講者を対象としたリハーサルを

実

施しているが、その度に管理者の藤田副会長と連絡を取る必要がある

可能であれば、基礎研修部（次年度は教育部）でアカウントを1つ所持させていただけないか？

予算は1アカウント年間 26000 円程度

また研修の多いほかの支部（学術部など）でもこのような需要があるのではないか？

決議事項：教育部での専用アカウント契約を認める。予算は教育部の予算から捻出する。

## 議案 7

提出者：柳田信彦

士会内での立場： 学術部担当

議案： 鹿児島県作業療法学会の回数について

令和 4 年 8 月の鹿児島県作業療法学会は第 32 回

令和 5 年はなし

令 和 6 年 は 第 33 回 で 良 ろ し い か ？

決議事項：

## 議案 8

提出者：坂下寛志

士会内での立場： 広報部

議案： 前回、学術部からの議案 7(1 月理事会)の回答として

鹿児島県作業療法士協会と鹿児島県作業療法学会のホームページに関して「作業療法鹿児島」の

投稿規定について多くの方に周知できる案内について検討した。 現在「作業療法鹿児島」の投稿規定が県学会の m3.com に掲載している。

これを「県協会ホームページ」→「鹿児島県作業療法士協会について」→学術活動の欄に追加掲載したい。

**>サイバーウェーブに問い合わせ回答**

ページの追加は、こちらで可能もトップページからのページ遷移の設定等に作業費用がかかります。該当ページ、トップ画面からの遷移の希望の聴取後に見積もりさせていただきます。

## 議案 9

提出者：吉満孝二

士会内での立場： 会長

議案： 士会事業の振り返り



2023年1月27日

47 都道府県委員会委員各位

47 都道府県委員会  
委員長 宇田 薫

2022 年度士会活動の振り返りのお願い

いつも当委員会活動へのご理解・ご協力ありがとうございます。

さて、47 都道府県委員会も3月の第4回委員会が最後となります。

現在、運営会議で準備を進めておりますが、今年度、第2回目に予定していたハイブリッド開催が中止となり、次年度からの日本作業療法士協会及び都道府県作業療法士会 48 団体連絡協議会（よんぱち）におけるハイブリッド形式での会長会議開催の準備ができないままとなっております。よって3月に予定している第4回委員会をハイブリッド開催とし、特にコロナ禍での Zoom 開催でプログラムに十分取り入れることができていなかった士会間での情報共有の時間を多く設けたいと考えています。

つきましては、開催にあたり、2019 年度に行った「士会事業の振り返り」（「④（参考資料）2019 年度振り返り集計表」を参照）を行う方向で運営会議より意見がありましたので準備することになりました。「①2022 年度士会活動振り返り記入シート」を作成いただき、2月15日（水）までに協会事務局まで提出をお願いします。

また、報告いただいた内容を運営会議で拝見し、その中からは是非とも報告いただきたい事業に関しては中断しておりました「ダイヤモンドを探せ！（先駆的な事業を行っている士会の報告）」での報告をお願いしたいと考えています。こちらに関しては2月中旬に早めに依頼できるようにしたいと考えておりますのでご協力よろしくをお願いします。

以上

47 委員会委員 各位

（都道府県士会事務局 各位）

いつも当委員会活動へのご理解・ご協力ありがとうございます。

47 委員会委員長の宇田です。

さて、47 都道府県委員会も3月の第4回委員会が最後となります。

現在、運営会議で準備を進めておりますが、今年度、第2回目に予定していたハイブリッド開催が中止となり、

次年度からの日本作業療法士協会及び都道府県作業療法士会 48 団体連絡協議会（よんぱち）におけるハイブリッド形式での会長会議開催の準備ができないままとなっております。



決議事項：

【その他】

次回会議：